

安全データシート

製品名 : 4-Chloroaniline for synthesis

作成日 2002年09月30日
改訂日 2014年01月30日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 802613
製品名 : 4-Chloroaniline for synthesis
製品和名 : 4-クロロアニリン 合成用
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部 EHSグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-5434-5391
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分3
急性毒性（経皮） : 区分3
急性毒性（吸入） : 区分3
皮膚感作性 : 区分1
発がん性 : 区分1B

環境に対する有害性

水生環境有害性（急性） : 区分1
水生環境有害性（慢性） : 区分1

シンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

H301+H311+H331 飲み込んだり皮膚に接触したり吸入すると有毒
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H350 発がんのおそれ
H400 水生生物に非常に強い毒性
H410 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P273 環境への放出は避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
P304+P340 吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P309+P310 ばく露した時または気分が悪い時は、直ちに医師に連絡すること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
4-クロロアニリン	99%	<chem>ClC6H4NH2</chem>	(3)-194	公表	106-47-8	203-401-0

4. 応急措置

吸入した場合 :

被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
必要ならば、人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合 :

多量の水で洗い流す。
ポリエチレングリコール等の軟膏を塗布する。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合 :

多量の水で瞼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合 :

意識がある場合は少量の水を与える。
嘔吐を誘発させる。
直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 :

水、炭酸ガス、泡、粉末

特有の危険有害性 :

火災時に有害ガスを発生する。

消火を行う者の保護 :

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他 :

窒息消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 :

粉塵を吸い込まないように注意する。
漏出物との接触を避ける。
室内で漏洩した場合には換気をよくする。

環境に対する注意事項 :

下水施設に流してはならない。

回収・中和等 :

乾燥した状態で収集し、適切な廃棄処理を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い :

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。

保管 :

容器は気密性を保つ。
常温 (15~25℃) で保管する。
乾燥状態で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置 :

設備対策 :

換気装置を使用すること。

衛生対策 :

眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

その他 :

作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。

状況に応じ、防塵・防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、不浸透性保護前掛け等を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

形 状	:	薄片状
色	:	淡黄色
臭	:	特異臭
密度	:	1.17
pH	:	~ 6.9
粘性率	:	1.2 mPa*s
蒸気圧	:	0.07 hPa
融点	:	66 - 69°C
沸点	:	232°C
引火点	:	120°C
自然発火点	:	685°C
爆発限界	:	下限 データなし 上限 データなし
溶解性	:	水に僅かに溶ける。

10. 安定性及び反応性

反応性 :

加熱により、有害な蒸気またはガスを生成する。

危険有害反応可能性 :

反応するおそれ:

強酸化剤

11. 有害性情報

急性毒性 :

LD50(oral/rat) : 310.0mg/Kg

皮膚に付着、目に入った場合 :

皮膚から吸収されるおそれがある。

吸入した場合 :

データなし。

吸収された場合 :

大量の場合、メトヘモグロビン血症をおこすおそれがある。

頭痛、目まいを伴うおそれがある。

大量の場合、血圧低下をおこすおそれがある。

飲み込んだ場合 :

大量の場合、チアノーゼをおこすおそれがある。

その他の有害性 :

この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

1 2. 環境影響情報

水生生物に有毒。
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 2018
品名 : CHLOROANILINES, SOLID
クラス : 6.1/II

安全対策 :

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

4-クロロアニリン

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 第1種指定化学物質 政令番号 : 89

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 : (旧) 第2種監視化学物質 (旧) 第3種監視化学物質

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい